

氏名（カナ氏名）	黒澤 武邦 （クロサワ タケクニ） 
本属	コンサルタント
略歴	茨城県出身。早稲田大学工学部卒業、同大学院理工学研究科修士課程修了。その後、米国ペンシルベニア大学大学院博士課程に留学し、都市計画学博士号（Ph.D. in City Planning）を取得。主に日米の中心市街地活性化の取り組みについて研究した。帰国後、佐賀大学低平地研究センター講師、シンクタンク 2005・日本（自民党系政策シンクタンク）主任研究員、衆参・与野党の国会議員政策担当秘書などを務める。地域レベルから国レベルまでの政策研究のみならず、政治を含む政策立案の現場とその研究に携わっている。
専門分野	都市計画、まちづくり、政治と政策形成
主要業績・活動経歴等	共著：『自治体経営学入門』片木淳・藤井浩司 編／一藝社 2012年4月 共著：『できる総理大臣のつくり方』 春日出版 2009年7月 共著：『地域づくり新戦略 自治体格差時代を生き抜く』片木淳・藤井浩司・森治郎 編／一藝社 2008年4月
担当科目/シラバス	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケーススタディ（都市再生） https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA104.php?pKey=31MPM700d801201831MPM700d831&pLng=jp ・ フィールドスタディ（地域自立 A） https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA104.php?pKey=31MPM700b401201831MPM700b431&pLng=jp ・ フィールドスタディ（地域自立 B） https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA104.php?pKey=31MPM700b501201831MPM700b531&pLng=jp